



NHO沼田病院だより

National Hospital Organization Numata National Hospital



館林市 鶴生田川のソメイヨシノとこいのぼり 撮影：放射線科 村田成正

理 念

基本理念 心のこもった質の高い医療を行う病院

基本方針

- 1 患者さんを中心にチーム医療で臨みます。
- 2 患者さんの心に通うサービスに努めます。
- 3 患者さんに信頼される健全経営を目指します。

行 動 姿 勢

- 1 **現場主義**—現場に戻ろう！
- 2 **実績主義**—隠れた実績を大切にしよう！
- 3 **患者中心主義**—患者の立場で考えよう！
- 4 **チーム医療**—お互いに助け合おう！
自分の意見をはっきり言おう！
相手の意見をしっかり聞こう！

行 動 指 針

政策医療と地域医療の実践

診療看護師 -Japanese nurse practitioner- が誕生しました

診療看護師 青木 巧



私は、平成16年に沼田病院に就職し看護師として8年間働いてきました。その8年間、日々感じていたことは、一番患者さんと接する機会の多い看護師が患者さんの病状の変化にいち早く気づき、医学知識を基礎とした関わりができれば病状の悪化が防げるのではないかと、救命することも可能ではないかと感じていました。

その反面、絶対的に医学知識が不足しており、日々ジレンマを感じていました。ある時「特定看護師」や「ナースプラクティショナー」という、高度実践看護師を養成する大学院の存在を知り、周囲の方々の勧めもあって平成24年度に進学することを決めました。

大学院での2年間は、医学を中心に知識や技術を習得する毎日を過ごし、無事に認定試験に合格し、本年度より診療看護師（Japanese nurse practitioner）として沼田病院へ復帰しました。

診療看護師という名称を聞いたことがない方がほとんどだと思います。診療看護師とは、看護師であることには変わりはありませんが、一定の範囲で医師の行う仕事を担うことができます。



現在は内科研修期間であり、指導医の先生に指導していただきながら知識・技術を身につけていく日々を過ごしています。自律した診療看護師を目指し、少しでも地域の方々・患者さんの役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

今後、病院の外来や病棟で皆様の診察にあたらせていただく機会があるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

小児科のご案内

小児科医師 湯原 幸弘



小児科は、主にかぜや嘔吐下痢、発疹などのお子さんの急病に対応しています。気管支喘息などの慢性疾患の方も多くいます。ほかにもさまざまな症状のお子さんが訪れます。お子さんの体調でお困りの際は何科がよいか迷う時も、まずは小児科に受診してみてください。

小児科は子どもの「総合診療科」です。必要に応じて適切な受診先・相談先を紹介いたします。

なお、誠に申し訳ないのですが診療時間外の対応はしておりません。急病でご心配の際は、小児救急電話相談（#8000）や沼田利根医師会休日夜間急患診療所への受診をおすすめします。（対応時間は適宜ご確認ください。）

県のパンフレット『子どもの救急ってどんなとき？』（県ホームページにて閲覧可能）や日本小児科学会『こどもの救急ホームページ』も参考になります。

健診と予防接種も小児科の大切な役目です。院内での健診は行っていませんが、地域の乳幼児健診のお手伝いに出かけています。学校検診の2次検診も担当しています。

予防接種は毎週月曜から木曜（休日・休前日は除く）の午後1時からで、予約制です。

1週間前までを目安に小児科外来までご連絡ください。最近は種類が増え、推奨される回数や時期がかわったものもあります。スケジュールでお悩みの際には、ご相談ください。

高橋、湯原の2人の医師と看護師がお待ちしております。



職場紹介 外来



外来看護師長 田村 由佳

当院の外来は、内科・外科・小児科・放射線科を始め、全20診療科あります。より専門的な医療を提供するために、午後の外来診療においては専門外来を行っています。

専門外来のなかに看護師が主体となって看護を提供する外来として、フットケア外来・COPD看護外来があります。フットケア外来においては、専門に研修を受けた看護師が爪切りや靴選び、日々の足のケアをサポートしています。新たに2名のフットケア担当看護師が誕生し、糖尿病患者さんの足病変の予防に取り組んでいます。また、COPD看護外来においては、閉塞性呼吸器疾患の患者さんの生活指導・在宅酸素の取扱い等を行い、安心して日常生活を送ることができるようサポートしています。

当院はへき地医療拠点病院となっており、へき地医療の充実と強化を図るために6コース25力所を巡回診療車で巡回し、巡回診療を行っています。年間約900人の患者の診療を行っています。

沼田病院の外来に来て良かったと思っていただけるよう、常に笑顔で心掛け患者の目線にたった看護を提供したいと思っています。外来スタッフ一同、地域の皆様の健康の維持増進のお役に立てるよう努力していきたいと思っています。



フットケア外来

毎週月曜日 13:00~15:00(予約制)

糖尿病

患者さんで足の健康が気になる方は、主治医に相談してください。一緒に、足のケアについて考えましょう。



巡回診療



通院が困難な状況にある患者さんの元へ巡回診療車で巡回し、地域の中で安心して生活できるよう診療介助や内服指導・食事指導・生活指導などを行っています。



COPD看護外来

毎週金曜日 13:00~16:00(予約制)

閉塞性呼吸器疾患患者さんで日常生活を送るうえで不安のある方は、主治医にご相談ください。

がん診療連携拠点病院 公開講演会

地域医療連携係長・看護師長 田中 敦子



2月22日（土）沼田市内のディランで、当院主催のがん診療連携拠点病院公開講演会が開催されました。当日は、晴天に恵まれはしましたが、前の週に降った大雪の除雪もままならない中、一般市民の方の100名にも及ぶ参加があり会場がいっぱいになりました。

講師は、在宅ホスピス医の内藤いづみ先生。「宙をみて命を想う～在宅ホスピス医からのメッセージ～」というテーマでお話を伺いました。

記録的な大雪のために帰宅困難になったエピソードからお話が始まり、いのちの困難時にはどうすればいいのか、これからのいのちのいく末は、いのちの主人公として自分が考えていくことが大切。そのためには、いのちの仲間の助けを借りながら、等のお話をいただきました。

誰にでもひとつしかない大切ないのち。だからこそ、その人らしく家や地域で生活を送りながら最後を迎えるために何がよいのかを一緒に考えて、周りのみんなで支えていく必要があります。



ユーモアを交えながらも時には涙がこみあげてくるようなお話もあり、1時間半という時間があっという間に過ぎてしまい、内藤先生のお話をもっと聞いていたいという気持ちでした。

内藤先生、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



春のお茶会

副総看護師長 安納 香



4月、沼田の地にもようやく春がやってきました。2月の大雪の影響もあって昨年より少し開花が遅れていた桜ですが、まるで当院のお茶会に合わせたかのようにちょうど見頃となりました。

会場は当院で一番の眺望を誇る4階病棟の患者食堂です。茶会というと、手入れが行き届いた日本庭園で赤い毛氈を敷き、日本傘を開き獅子落としの鳴る静寂な場をイメージしがちですが、お茶を点ててくださる割田先生をはじめ5名の方々の御着物姿での登場に、それだけで病院の中で有りながらそれらしい雰囲気になり日本的な風情を感じました。

今年は、たくさんの患者さん、面会の皆さん、職員の協力もあり大盛況でした。

桜を眺めつつおいしいお茶を召し上がっていただき、患者さんの「おいしかったよ。」の言葉に少しでも入院生活の癒しとなれば企画者としては幸いです。



糖尿病について

薬剤科 望月 秀昭

糖尿病とは血糖値が高くなる病気です。みなさんブドウ糖をご存知ですか？ブドウ糖とは、食べ物や飲み物を消化して作られるもので体を動かすエネルギー源になります。糖尿病になると、ブドウ糖がエネルギーを必要としている細胞の中に運ばれなくなって、血液の中にあふれてしまうのです。なぜブドウ糖を取り込めなくなってしまうのでしょうか。それはインスリンというホルモンが足りなくなったり、うまく細胞に作用しなくなってしまうからです。

ではインスリンとはどのようなものなのでしょうか。インスリンは、すい臓で作られる体の中で唯一血糖を下げるホルモンで、食後に血糖が上がらないように調整する働きがあります。インスリンが不足するとブドウ糖が取り込まれずに血液中のブドウ糖が増え、血糖が上がってしまいます。

なぜ血糖が慢性的に高いといけないのでしょうか。それは糖尿病を放っておくと様々な糖尿病性合併症が起きてしまいます。糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症、糖尿病性末梢神経障害は3大合併症と言われます。糖尿病の治療をしないでおくと、腎症では人口透析を行わなければならなかったり、網膜症では失明、末梢神経障害では手足のしびれなどが起こります。それだけでなく脳梗塞、脳卒中、心筋梗塞、感染症など様々な合併症を引き起こす要因にもなっています。

もし糖尿病と診断されたら、まずお薬は使わずに運動療法、食事療法を行います。それらを行っても血糖値が改善されない場合は薬物療法を行います。薬物療法では飲み薬や、自分でお腹にインスリンを注射する薬もあります。

我が国の糖尿病患者の95%は2型糖尿病といわれるものです。これは主に食事や運動などの生活習慣が関係している場合が多いと言われています。

特に肥満は糖尿病だけではなく他の生活習慣病の原因になるので日頃の食生活、また定期的な30分以上の運動を心がけましょう。



「フィトケミカル」を知っていますか

栄養管理室長 石井 民子

野菜・果物・穀類・豆類といった植物性食品に含まれる色、香り、苦み、渋みなどの成分がフィトケミカルと呼ばれ、注目されています。

5大栄養素の炭水化物、たんぱく質、脂質、ビタミン、ミネラルのようにどのような働きをして、どれくらいの量が必要なのかまだ明らかになっていませんが、抗酸化力（生命を若々しく維持する力）により、さまざまな病気の予防が期待できます。

フィトケミカルは約1万種類あるといわれています。

- ①ポリフェノール類—なすやブルーベリーの紫の色素、柑橘類やそばの黄色の色素、大豆に含まれる苦みや渋みの成分、緑茶や紅茶の渋み成分などがあります。
- ②カロチノイド類—トマトや西瓜の赤や人参や南瓜のオレンジ色、ホウレン草やブロッコリーの黄色の色素などがあります。
- ③含硫化合物—にんにくや葱の香りや大根やわさびの辛み成分で、血流の改善作用や強い殺菌力もあります。
- ④テルペン類—柑橘類やハーブの香りや苦みの成分で、香りは抗うつ作用が期待されるものがあります。
- ⑤β-グルカン—きのこと類に多い食物繊維で免疫機能を高める働きがあります。



鮮やかな色と好ましい香りの食品は、視覚や嗅覚からも私たちを楽しませ、苦みや渋み、辛み成分は深みのある味わいを生み出します。

健康な生活を送るために毎日の食事で、他の栄養成分もバランスよくとりながら、フィトケミカルを含む食品も上手にとりいれましょう。

救急搬送に貢献しました

今年2月15日未明より関東全域で記録的な大雪に見舞われたことは記憶に新しいところです。

当日、当院の検査科、大澤郁雄技師は前橋市内で救急車が雪で立ち往生している所を発見。要請を受け、自身の四輪駆動車(20年物のパジェロで全輪にチェーンを装着していました。)で救急隊員を急患さんの家まで送りました。さらに患者さんと隊員を救急車が走行できる場所まで搬送したということです。

この行動に対し、前橋市消防局長から感謝状と記念楯が贈られました。



地域医療連携室だより

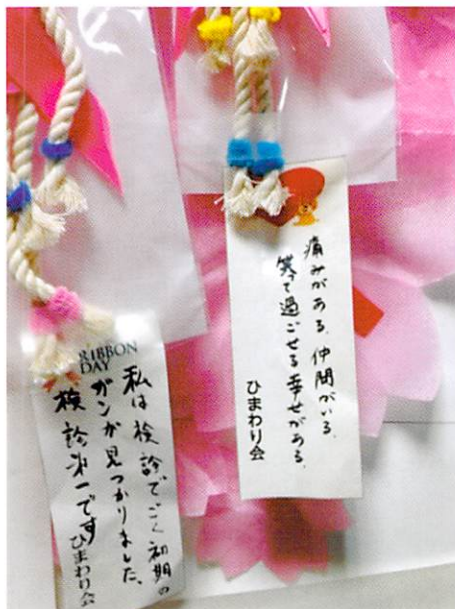
地域医療連携室副看護師長 小嵐 美津穂

当院には、乳がんを体験された患者さんが集まり情報交換を行うための患者さんたちの会『ひまわり会』が活動していることを前回の沼田病院だよりでご紹介させていただきました。

平成25年10月にピンクリボン月間にちなみ掲示板に患者さんのメッセージを提示したことをきっかけに、連携室では季節を織り込んだメッセージボード作成のお手伝いをしています。連携室一同、メッセージボードを見た患者さんが元気になっていただけるように創意工夫しながら制作に臨んでおります。

今までに、クリスマス、お正月、節分、ひな祭り等の掲示を医療安全管理係長、がん性疼痛認定看護師、緩和ケア認定看護師の方々と協力して行ってきました。暖かい春を迎え、4月にはメッセージボードいっぱい桜の花を咲かせました。

実際にメッセージボードを見た方から、「これを見るととても癒される」等のお褒めの言葉をいただき大変嬉しく思います。また、メッセージボードには乳がんをはじめとしたがんに関わる情報等の掲示も行っております。ぜひ、ご活用ください。



今後も、見た方たちに勇気や元気を与えられるような作品やがんに関する情報を発信できるように取り組んでいきたいと思っております。

連携室では、4月より地域医療連携係長（看護師長）が1名増員し、7名体制で新たなスタートを切りました。今後も、地域と病院を結ぶ架け橋であり続けられるように、連携室一同努力して参りたいと思っております。

国立病院機構沼田病院
地域医療連携室
電話：0278-23-3972
FAX：0278-23-2157

新任医師紹介



消化器内科医師 飯塚 圭介

内科一般、肝臓、消化器疾患を主に担当します。地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。



外科医師 戸谷 裕之

今年4月から赴任してきました。宜しくお願ひ致します。



外科医師 三木 隆生

外科一般を担当させて頂きます。患者さんのために、精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願ひ致します。

新任職員紹介



看護課 総看護師長 大草 由美子

4月1日付で国立精神・神経医療研究センターより参りました。出身は東京都で群馬県での勤務は初めてとなります。沼田病院はこれから新病棟建築のために職員が一丸となって取り組んで行かなければなりません。微力ではありますが看護課の発展と病院経営に最善を尽くしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



臨床検査科 臨床検査技師長 御子柴 佳剛

4月1日付で東長野病院から配置換で参りました「みこしば よしたけ」と申します。長野県松本市の出身ですが、地元でも珍しい名字です。一日でも早く仕事に慣れ、沼田病院に貢献できるよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



リハビリテーション科 運動療法主任 桐山 剛

4月1日付で西群馬病院より異動で参りました。患者さんがより快適に日常生活を送れるようになる事を目標に、院内外ともに連携し、質の高いリハビリテーションが提供できるよう、微力ながら努力していきたいと思ひます、今後とも宜しくお願ひ致します。

新任医師紹介



看護課 手術室看護師長 河内 直美

4月1日より、高崎総合医療センター附属高崎看護学校より配置換で参りました。地域の皆様へより良い看護を提供できるよう、看護学校での教育経験を活かしながら、精一杯務めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



企画課 企画班長 木村 寛

4月1日付で高崎総合医療センターより参りました。病院の第一印象は「職員の雰囲気がいいなあ」でした。今後は、私自身も沼田病院職員の一員として「なくてはならない存在」と言われるように業務に精進していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



企画課 庶務係長 早瀬 大輔

はじめまして。4月から庶務係長として勤務させていただきます。
1日も早く、沼田病院の事なら何でも知っている庶務係長となれるようがんばります。
よろしくお願いいたします。



企画課 医事係長 池谷 広毅

4月1日付で、まつもと医療センターより昇任で参りました池谷広毅と申します。沼田市は雪が降る寒い地域とのことで、早く土地・人に慣れていけるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



診療放射線科 RI 検査主任 吉田 雅裕

「田沼」意次。230年程前の江戸時代に私が生まれ育った千葉県印旛沼干拓を行った老中である。一般的な評判はさておき、干拓の功績は大きい。
この病院は「沼田」病院。これも何かの縁であろう。いい意味で記憶される職員でありたい。



診療放射線科 照射主任 山口 知子

4月1日付で相模原病院より昇任で参りました山口です。
沼田は初めての地ですが、フルマラソンを完走するため少しずつ練習を再開し頑張っています。早く仕事にも慣れ、今までの経験を生かしながら病院に貢献していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



4階病棟看護師 荻原 里佳

はじめまして。看護学校を卒業し、今年4月より看護師として働かせていただいています。
皆さんから多くのことを学び、よい看護師として成長できるよう頑張りたいと思っております。ご迷惑をかけることも多々あると思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



5病棟看護師 内田 廣臣

4月より採用になり、5病棟に配属になりました。前橋の看護学校を卒業したばかりで、わからないことも多く未熟ですが、精一杯努力し、地域に貢献できる看護師を目指したいと思っております。よろしくお願いいたします。



外来看護師 堤 紀子

2月より非常勤として外来で働かせていただいております。
初めての外来勤務でとまどう事が多いですが患者様やスタッフの皆様にご協力いただき、日々をすごしています。今後も努力していきたく思いますのでよろしくお願いいたします。



臨床検査科 臨床検査技師 入澤 美穂

昨年は高崎総合医療センターで非常勤として働き、4月より常勤として採用になりました。高校が沼田女子高校だったので沼田に縁があるのかなと思っています。
早く仕事に慣れ、患者さんが明るくなるような笑顔で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



地域医療連携室 事務 羽鳥 恵梨

初めまして。4月1日から非常勤として地域連携室で働かせて頂くことになりました。病院関係の仕事は初めてなので分からない事も多いかと思います。ご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、明るく笑顔で頑張りたいと思っております!!
よろしくお願いいたします。



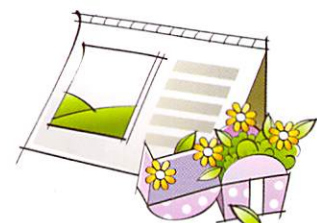
内科外来 クラーク 樋口 八重子

2月より内科外来に勤務しております。まだわからないことも多く、皆様に助けていただきながらの毎日です。笑顔を忘れぬように心がけながら早く仕事を覚えたいと思っております。
よろしくお願いいたします。



メディカルアシスタント 信澤 篤子

4月より採用になりました。
MAのお仕事は初めてですが、早く仕事に慣れ、毎日笑顔で頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



沼田病院の外来受診のご案内

1. 外来診察の受付時間は8:00～11:30です。

午後は小児科のみ 14:30～16:30 に受付を行っております。また、検査・手術・特殊外来等の予約患者さんに対応しております。

2. 土・日・休日・夜間の受診について

土・日・夜間は、緊急性のある患者さんに対応しています。

特に、夜間は救急車で搬送される患者さんを優先して診察をしています。

そのため、軽傷の患者さんは待ち時間が長くなったり、翌日の診察を勧める場合もありますので、ご了承下さい。

体調不良を感じましたら、できるだけ午前中8:30～11:30 までに受診されることをお勧めします。

病院ボランティア募集

あなたのやさしさを、あたたかいふれあいを、あなたの助けをお待ちしております。

*****活動内容*****

○外来での総合案内

診療科・検査科・放射線科への案内、車椅子介助、診療申込書等の代筆、受付機の取り扱いなど

○植木・花壇の手入れ

○入院患者さまの話相手、朗読

○芸能、音楽など

*****問い合わせ先*****

地域医療連携室 MSW 小淵(おぶち)まで

看護師募集

ゆったりと、思いやりのある看護を志す方を求めています。

1. 看護単位：

病棟(3) 手術・中央材料室 外来

2. 看護方式：

固定チームナーシングと受持看護を併用

3. 勤務体制：

4週8休 3交替制

4. 卒後教育：

クリニカルラダーに沿った充実した経年別教育

詳しい内容についての問い合わせは
総看護師長室 まで

編集後記

2月15日(土)未明よりの記録的大雪にはさぞ皆様驚かれた事でしょう。まさに白一色の世界でした。その後一週間は交通機関のマヒを生じさせてしまいました。

雪も消えた4月中旬、桜が満開ピンク色に染まり、そして5月、目にする色は緑です。季節は色を変え冬から春へそして夏へと向かっています。体調管理に気をつけ、やってくる暖色の夏を迎える体作りをしましょう。

地域連携室広報 HP 委員会委員 小松 浩幸

外来診療担当医師一覧表

平成26年5月現在

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土
総合内科1	午前	飯塚(光)	飯塚(圭)	高橋	内科医師	根岸	
総合内科2	午前	迫	武井	飯塚(光)	桑原	高橋	
総合内科3	午前	大塚	林	根岸	武井	林	
内科(肝臓・消化器)	午後		大山				
内科(神経内科)	午前					水野	
小児科	午前	湯原・(高橋)	高橋・(湯原)	湯原	高橋・(湯原)	湯原	
	午後 14:30~16:30	湯原・(高橋)	高橋・(湯原)	湯原	高橋	湯原・(高橋)	
総合外科1	午前	戸谷	前村	岩波	岩波	六本木	
総合外科2	午前	三木			戸谷		
整形外科	午前 ~11:00	—	高澤	—	大澤	—	
	午後	—	—	—	割田 (隔週)	—	
泌尿器科	午前	伊藤(完全予約制) (隔週)	—	—	—	—	
婦人科	午前 ~10:45				松井		
眼科	午後 13:15~	米谷(予約制) (隔週)					
耳鼻いんこう科	午前				高安		
放射線治療科	午前	見供(新患)	見供(再診)	見供(新患)	見供(再診)		
	午後		柴				
画像診断科	午前				新井		倉林
	午後		守屋				

専門外来診療一覧表

※は、基本的に予約又は紹介

診療科	診療日	月	火	水	木	金	土
消化器科外来		※14:00~16:00 (完全予約制)		※14:00~16:00 (完全予約制)			
乳腺・内分泌外来				14:00~16:00	※お手数ですが、乳腺内分泌外来を受診希望の方は事前に 当院までお問い合わせをお願いします。		
糖尿病外来					※常川 9:00~11:30		
フットケア外来		※14:00~16:00					
喘息・アレルギー呼吸器外来			久田・秋山 (完全予約制) 14:00~16:00			桑子 (完全予約制) 14:00~16:00	
循環器内科外来		※林(完全予約制) 13:00~16:00		※林(完全予約制) 13:00~16:00		※飯塚(完全予約制) 14:00~16:00	
心臓血管外科外来				14日(群大Dr) 14:00~16:00			
肝臓外来						※大塚(完全予約制) 14:00~16:00	
看護外来						※外来看護師 13:00~16:00	
がん看護外来		10:00~15:00	10:00~15:00	10:00~15:00		10:00~15:00	
セカンドオピニオン外来		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
緩和ケア外来		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
リハビリテーション		予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	
糖尿病教室(無料)		14:00~15:00	11:00~12:00	11:00~12:00	15:00~16:00	11:00~12:00	
腫瘍外来(一部予約)			見供 13:00~15:00			見供 13:00~15:00	
内分泌外来		※根岸 14:00~16:00					
禁煙外来					※桑原・根岸 14:30~16:00		

■□ 上記のほか臨時に休診・代診となることがありますので正面玄関入り口の掲示版をご確認ください ■□

診療時間 午前8:30~午後5:15

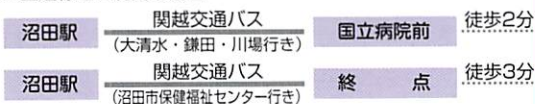
診療受付時間 午前8:30~午前11:30 (予約の再診及び専門外来を除く)

診療日 月曜日~金曜日(祝日、12月29日~1月3日は除く)

面会時間 全日午後1:00~午後8:00 ご面会の方はスタッフステーションで病室をご確認の上ご面会下さい。

交通案内図

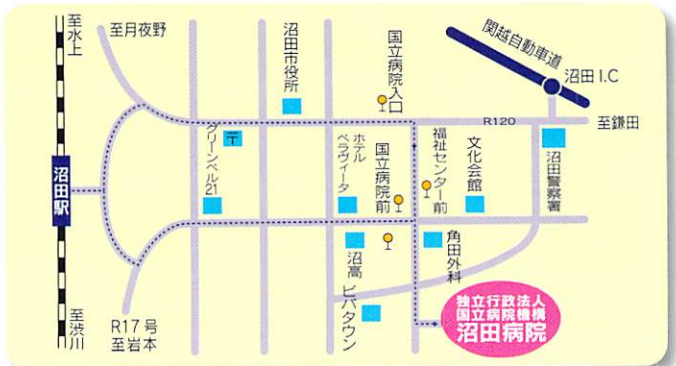
●JR上越線をご利用の場合



●自動車をご利用の場合(関越自動車道)



沼田病院



当院が所在する地域の尾瀬の「水芭蕉」を図案化したもので、中央に沼田病院を英字で表示した。(テーマ: 地域に根づく医療)